

町村に伺いました

訪問の様子とトピックスを随時お伝えしていきます。
更新をご期待ください。

-町村の皆さんからお話を伺いました- No.2

音更町役場

R2.5.22



十勝管内でいち早く取り組み始めた、障がいをお持ちの方への町独自の実習制度についての課題の整理、また今年度から本格的に動き出す予定の、自立支援協議会就労支援部会についての企画や活動の方向性について意見交換しました。

主幹の原尾さん(右)、
障がい福祉係長の川村さん(左)、
ご対応いただきました



しほろほのぼのホーム

R2.5.22



町と連携した、ご本人への仕事づくりや個別事例の情報共有が活発な印象を受けました。
企業就労されている方へのノウハウを学ぼうと、ジョブコーチ研修等へ職員を派遣する取り組みを行うなど、積極的に情報を取り入れようとする考え方に感銘を受けました。

サービス管理責任者の比留間さん
にご対応いただきました



士幌町役場

R2.5.22



相談支援体制の現状と課題について情報交換させていただきました。相談支援機関と就労支援機関の体制が適切な距離感を持って情報共有することの必要性を感じつつも、現状の体制における限界もあり、今後更により方法について検討する必要があると考えているようです。

担当主査の渡辺さん(右)、
主任長岡さん(左)に
ご対応いただきました



士幌町振興公社

R2.5.22

「雇用促進・就労定着プロジェクト」のメンバー企業への訪問です。
雇用後数年経っている対象者への関わりのポイントや同僚の職員が常日頃
感じている障がい者雇用についての思いを整理する中で、当事者同士の気
持ちの揺れ動きに、お互いの立場を尊重しながら対応する管理職としての
関わりのポイントを伺いました。



取締役工場長の松岡さんにご対応いただきました



今回は「地方創生臨時交付金」を利用した、手作りマスク制作事業の話題を紹介します。

士幌町の取り組みで、士幌ほのぼのホーム（B型）と町内のボランティアさんがマスクを作り、町内の高齢者に一人2枚ずつ配布するという内容です。

地元の福祉サービスの作業の担保と、地元のお年寄りの不便さの解消をつなぐ取り組みと感じてお話を伺いました。

今後も、訪問で伺った様々な情報を発信していきます。